



平成25年8月23日

報道関係各位

## 立科町女子スポーツ聖地化プロジェクトシンポジウム 「女子スポーツで白樺を元気にしよう！」取材のお願い

拝啓 残暑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、松本大学、立科町、日本体育・スポーツ政策学会、同志社スポーツ政策フォーラムが共催し、立科町女子スポーツ聖地化プロジェクトシンポジウム「女子スポーツで白樺を元気にしよう！」を開催いたします。

目覚ましい競技力向上を背景として女性アスリートの世界レベルでの活躍が期待される中、白樺地域は観光地であるだけでなく、十分なスポーツ設備と女神湖やビーナスラインといった「女性の美しいイメージ」を有しています。そこで、「女性」「スポーツ」をキーワードにして白樺地域振興の可能性に関する議論を展開いたします。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、報道関係各社様を通して、地域の皆様に広くご紹介いただきたく、取材方よろしくお願いたします。

敬具

### 記

日 時：平成25年8月26日(月)

14:00～18:10

会 場：白樺高原総合観光センター

(〒384-2309 北佐久郡立科町蓼科牧場745)

運 営：共催／立科町、日本体育・スポーツ政策学会、松本大学、

同志社スポーツ政策フォーラム

後援／立科町教育委員会、白樺リゾート観光協会、白樺高原観光協会、

信濃毎日新聞社

概 要：基調講演(土屋春江氏、巽樹里氏)、パネラー発表、クロストーク

申 込：事前応募(別紙の<応募方法>参照)、参加無料

詳 細：別紙のご案内(2枚)をご覧ください。

以上

■本件に関するお問合せ先

別紙の<問合せ先>をご覧ください。



[ 別紙 1/2 ]

## 立科町女子スポーツ聖地化プロジェクトシンポジウム

### 「女子スポーツで白樺を元気にしよう！」

(日本体育・スポーツ政策学会シンポジウム、松本大学公開講座、同志社スポーツ政策フォーラム)

—参加無料—



期日 平成 25 年 8 月 26 日 (月) 14 時開催

会場 白樺高原総合観光センター (蓼科ふれあい牧場/ゴンドラ乗り場横)

〒384-2309 長野県北佐久郡立科町蓼科牧場 7 4 5

## 第 1 部 女子スポーツで白樺を元気にしよう！

テーマ：「女子スポーツで立科を元気にしよう」

目覚ましい女性アスリートの競技力向上を背景に彼女たちの世界レベルでの活躍が期待されています。そして、白樺は観光地であるだけではなく、十分なスポーツ設備と女神湖やビーナスラインといった「女性の美しいイメージ」を有しています。そこで、「女性」、「スポーツ」をキーワードにして白樺振興の可能性に関する議論を展開します。

### <タイムテーブル>

#### 1 日目

14 : 00 開会

14 : 05-14 : 35 基調講演 土屋春江氏

14 : 35-15 : 05 基調講演 巽樹里氏

15 : 05-15 : 15 休憩

15 : 15-16 : 00 パネラー発表 (15 分×3 人)

16 : 00-16 : 30 クロストーク

16 : 30-16 : 40 休憩

16 : 40-18 : 00 学生発表 (10 分発表、2 分議論、1 分交代×6 チーム)

18 : 00-18 : 10 閉会

### <会場>白樺高原総合観光センター



■ 本件に関するお問合せ先  
別紙の<問合せ先>をご覧ください。



[ 別紙 2/2 ]

**基調講演**

**土屋春江氏** 立科町町議会議員社会文教観光常任委員会委員長

<テーマ> 「スポーツで立科を元気にしよう！」

スポーツの持つ「まちづくり」の力と立科町に「あるもの」を効果的に融合させることによって、  
スポーツを通じた立科町らしい地域振興が可能となる。

**巽樹里氏** 追手門学院大学客員特別准教授

シドニーオリンピック、アテネオリンピック

シンクロナイズドスイミング銀メダリスト

<テーマ> 「女子アスリートの力」

近年の女子アスリートの世界レベルでの活躍と彼女たちの競技以外の  
面での価値を明らかにする。



**パネリスト**

**吉岡麻里子氏** 女子7人制日本ユース代表ヘッドコーチ。8月17-19日に南京（中国）

ではじめて開催されるアジアユース大会の女子代表ヘッドコーチ。

<キーノートレクチャー> 「女子ラグビーの現状」

**倉田知己氏** JTB グループ本社スポーツ事業推進室エグゼクティブプロデューサー

JSTA（日本スポーツツーリズム推進機構）事務局

<キーノートレクチャー> 「スポーツツーリズムの力」

**根本賢一氏** 松本大学人間健康学部スポーツ健康学科准教授。トレーナーとしてアトランタオリンピック参加。

松本市熟年体育大学講師、長野県スキー連盟理事。

<キーノートレクチャー> 「運動イベントによるまちづくり」

**コーディネーター**

**横山勝彦氏** 同志社大学スポーツ健康科学部教授。日本体育・スポーツ政策学会常任理事、日本広報学会理事。

中央教育審議会スポーツ・青少年分科会スポーツ振興に関する特別委員会委員。

**<応募方法>**

氏名、年齢、電話番号、参加人数を記載の上、MailもしくはFAXにて送信してください。

Mail:mmukouyama@hotmail.com

FAX:0774-39-7780

**<問合せ先>**

事務局

担当：向山昌利（むこうやまさとし）

TEL:080-3256-0520

Email:mmukouyama@hotmail.com

共催/立科町、日本体育・スポーツ政策学会、松本大学、同志社スポーツ政策フォーラム

後援/立科町教育委員会、白樺リゾート観光協会、白樺高原観光協会、信濃毎日新聞社

■本件に関するお問合せ先

別紙の<問合せ先>をご覧ください。